

電動リール(FB300)のオーバーホール

H28. 7. 1



平成24年に中古品をネットで落として昨年モーターを新品交換した。今シーズンになって巻き取り中に異音がするようになり、手動での巻き取りもゴリ感があるようになってきた。

修理不能と考えて廃棄箱に放り込んでおいたのだが、今回ダメ元でオーバーホールに挑戦することにした。



まず、ハンドルをはずす。

右カバーをはずすと歯車は汚れた真っ黒いグリスで覆われていた。

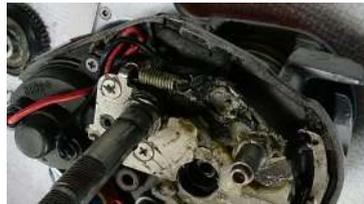


ハンドルの大歯車とカムをはずした。





バネ部のグリスもかなり劣化している。



ハンドル軸をはずした。



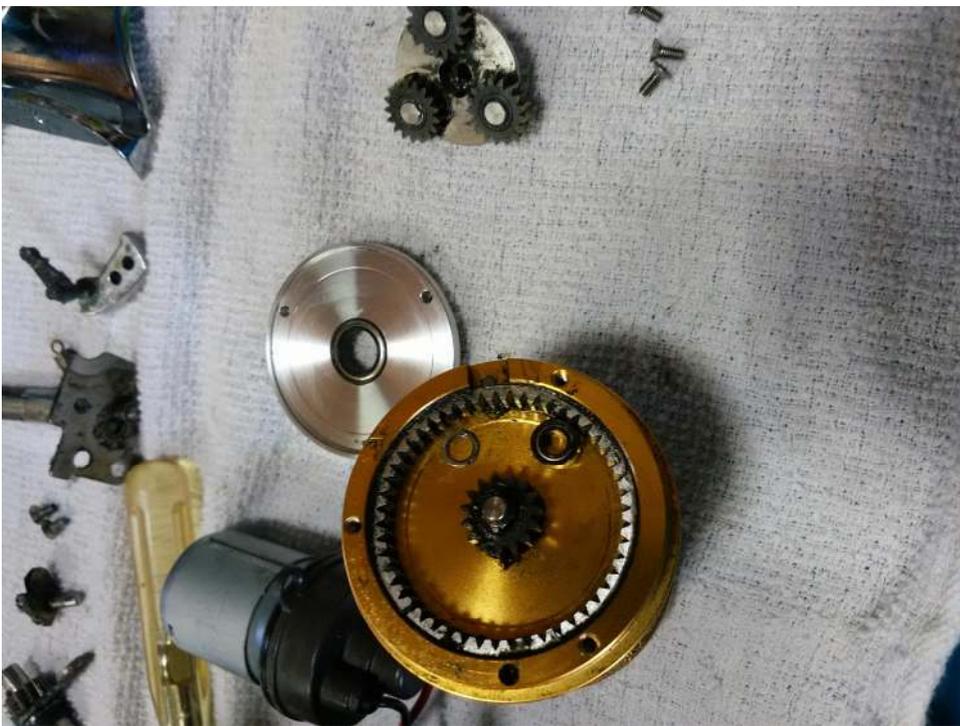
右からの長いネジをはずすと左カバーが巻き取りドラムとセットになってはずれる。左カバーの内側に駆動ベルトがある。

右側とちがってグリスの跡がほとんどみられない。ベルトとドラムの歯車にグリスを塗ることでおそらくゴリ感が無くなるものと思われる。

ベルト部の汚れが特にはげしくグリス不足である。



ドラム内側は歯車が見えないくらいグリスが汚れていた。



劣化したグリスを拭き取り新しいグリスを塗って再度組みもどした。

分解中、極薄のワッシャを1枚見失ってしまったが仕方がないのでそのまま組み立てた。

組みもどし後、特に紛失したワッシャによる不具合は今のところない。

ダメ元のオーバーホールだったが、電動の巻き取り音はとても静かになり、手動も分解前のようなゴリ感はなくスムーズに巻き取れるようになった。めでたしめでたし！